

大仙市経済・雇用・生活緊急対策 第2次行動計画

3本柱で生活や市内経済の安定を図ります

悪化が続く経済状況と、それに伴う雇用情勢一。

市では市民生活の安定を目指し、昨年度「大仙市経済・雇用・生活緊急対策本部」を立ち上げ、県内市町村ではいち早く対策に取り組んできました。

しかし、長引く不況からいまだ明るい兆しが見えないことから、対策の継続と新期対策で厳しい経済状況に対応します。

対策に要する予算の一部については、2月5日の市議会臨時会に提案されます。

なお、対策等の詳しい取り組みについては、今後発行の広報紙等でお知らせします。

3本柱

- ① 切れ目のない企業支援・雇用対策
- ② 将来を見据えた人材の確保
- ③ 消費活動の奨励

① 切れ目のない企業支援・雇用対策

緊急雇用助成金

市内事業所の新規雇用に対する「緊急雇用助成金」を交付し、雇用機会の拡大を図ります。

☎ 商業労政課 ☎0187-63-1111

就業支援講習会の開催

再就職、就業支援のため、情報ビジネス実務の基礎的講習会を開催します。

☎ 情報システム課 ☎0187-63-1111

市単独事業の前倒し発注

市内業者に対し、来年度予定の道路改良事業、水道配水管布設・改良事業の市単独事業を2月下旬までに前倒しで発注します。

☎ 道路河川課 ☎0187-66-4905

☎ 水道局 ☎0187-63-1111

公共事業の前倒し発注

国の「地域活性化・きめ細かな臨時交付金」を活用した公共事業を前倒しで発注します。

☎ 事業所管課

工事前払い制度の継続

市発注工事での工事前払金制度の拡充を継続します。

☎ 契約検査課 ☎0187-63-1111

中小企業振興融資斡旋制度

中小企業振興融資制度(マル仙)を引き続き拡充し、中小企業の経営を支援します。

☎ 商業労政課 ☎0187-63-1111

雇用による就労機会の確保

事業所等を解雇になった方々を対象に、市の直接雇用と市が民間企業等への事業委託による雇用創出で、生活支援を行います。

☎ 商業労政課 ☎0187-63-1111

圏域雇用助成金制度の創設

仙北市、美郷町内の事業所が市民を期間を定めず雇用した場合、その事業所に助成を行い、雇用機会の拡大を図ります。

☎ 商業労政課 ☎0187-63-1111

② 将来を見据えた人材の確保

学卒者の未就職者への支援

高校、短大、大学卒業後の未就職者に、知識や技術等の習得による就職支援と就職までの経済的負担軽減を図ります。3カ月の期間で、社会人としての教養やパソコン操作の実務、市内事業所の業務紹介など10回の講座を開講します。講座受講者に対し、日当として3,000円を支給します。

☎ 商業労政課 ☎0187-63-1111

奨学金償還免除制度

市の奨学金制度を利用する学生で、4年制大学を平成22年度～26年度に卒業し、卒業後5年間県内で働くなどの条件を満たした場合は、奨学金返還を半額免除します。

☎ 教育総務課 ☎0187-63-1111

③ 消費活動の奨励

住宅リフォーム助成制度

環境、省エネ、バリアフリー、耐震化のいずれかの目的で、自ら居住する既存住宅のリフォーム工事を市内業者に発注する方に補助金を交付します。実施期間は、平成23年3月までです。

☎ 都市計画課 ☎0187-66-4908

地域商店街等活性化支援

地域限定の商品券発行やサービス提供の事業に対し、市が助成します。

☎ 商業労政課 ☎0187-63-1111

2月5日から受け付け開始

住宅のリフォーム費用に30万円まで補助します

全体工事費が50万円以上で、自らの住宅をリフォームし、次の①～④にかかる工事費が全体の2分の1以上で、市内業者が請け負う工事に補助金を交付します。

対象工事／

- ① 環境対策…トイレの水洗化、風呂場等の改修、下水道への接続工事など
- ② 省エネ対策…居室の断熱工事、太陽光発電設備設置工事など
- ③ バリアフリー化…浴槽の高さ解消、便器の洋式化、床の段差解消など
- ④ 耐震化…昭和56年5月31日以前に建築された木造住宅の耐震化工事

補助金額／全体工事費の10%、上限を30万円

受付期間／2月5日～平成23年3月

☎ 都市計画課 ☎0187-66-4908